

# Minami Kyushu University Syllabus

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	管理栄養学科				
科目名称	専攻演習					授業形態	演習		
科目コード	300020	単位数	2単位	配当学年	4	実務経験教員		アクティブ ラーニング	○
担当教員名	出口 佳奈絵							ICT活 用	○
授業概要	<p>本科目では、暮らしと健康に役立つテーマを設定し、栄養と健康の科学的視点を深めることを目的とする。地域特性を活かした食事づくりと健康との関連を調査し、客観的な観察力を養う。また、理解しやすいプレゼンテーションスキルを修得し、相互理解と思いやりのあるコミュニケーション力の向上を目指す。専門職として、健康意識の向上や健康問題の改善等を支援するために必要な基本的技能を修得する。</p>								
関連する科目	(履修前) 基礎栄養学、応用栄養学、栄養教育論、臨床栄養学、公衆栄養学 分野								
授業の進め方 と方法	<p>テーマに関する情報収集と成果報告を行い、総括する。 定期的な意見交換を行い、成果報告に役立てる。 テーマごとの成果はプレゼンテーションで報告する。</p>								
授業計画 【第1回】	オリエンテーション① 演習計画と目的について学ぶ。								
授業計画 【第2回】	オリエンテーション② テーマ設定について学ぶ。								
授業計画 【第3回】	テーマ(1)に関する文献調査① 健康と栄養に関する情報の収集を学ぶ。								
授業計画 【第4回】	テーマ(1)に関する文献調査② 健康と栄養に関する情報の収集を行う。								
授業計画 【第5回】	テーマ(1)に関する文献調査③ 健康と栄養に関する情報の分析を学ぶ。								
授業計画 【第6回】	テーマ(1)に関する文献調査④ 健康と栄養に関する情報の分析を行う。								
授業計画 【第7回】	テーマ(1)に関する文献調査⑤ 健康と栄養に関する情報の総括を行う。								
授業計画 【第8回】	成果報告① 文献についてプレゼン資料を作成する。								
授業計画 【第9回】	成果報告② 効果的なプレゼンテーションスキルを学ぶ。								
授業計画 【第10回】	成果報告③ テーマ(1)のプレゼンテーションを行う。								

授業計画 【第11回】	成果報告④ プレゼンテーションについて質疑応答を行う。
授業計画 【第12回】	テーマ(2)に関する文献調査① 健康と栄養に関する情報の収集を学ぶ。
授業計画 【第13回】	テーマ(2)に関する文献調査② 健康と栄養に関する情報の収集を行う。
授業計画 【第14回】	テーマ(2)に関する文献調査③ 健康と栄養に関する情報の分析を学ぶ。
授業計画 【第15回】	テーマ(2)に関する文献調査④ 健康と栄養に関する情報の分析を行う。
授業計画 【第16回】	テーマ(2)に関する文献調査⑤ 健康と栄養に関する情報の総括を行う。
授業計画 【第17回】	成果報告① 文献についてプレゼン資料の作成を行う。
授業計画 【第18回】	成果報告② 効果的なプレゼンテーションスキルを学ぶ。
授業計画 【第19回】	成果報告③ テーマ(2)のプレゼンテーションを行う。
授業計画 【第20回】	成果報告④ プレゼンテーションについて質疑応答を行う。
授業計画 【第21回】	テーマ(3)に関する文献調査① 健康と栄養に関する情報の収集を学ぶ。
授業計画 【第22回】	テーマ(3)に関する文献調査② 健康と栄養に関する情報の収集を行う。
授業計画 【第23回】	テーマ(3)に関する文献調査③ 健康と栄養に関する情報の分析を学ぶ。
授業計画 【第24回】	テーマ(3)に関する文献調査④ 健康と栄養に関する情報の分析を行う。
授業計画 【第25回】	テーマ(3)に関する文献調査⑤ 健康と栄養に関する情報の総括を行う。
授業計画 【第26回】	成果報告① 文献についてプレゼン資料を作成する。
授業計画 【第27回】	成果報告② 効果的なプレゼンテーションスキルを学ぶ。

授業計画 【第28回】	成果報告③ テーマ(3)のプレゼンテーションを行う。
授業計画 【第29回】	成果報告④ プレゼンテーションについて質疑応答を行う。
授業計画 【第30回】	総合討論 成果報告について総合的に解説と総括を行う。
授業の到達目標	①健やかに生きるための栄養学について理解を深める。【知識・理解の獲得】 ②分かりやすいプレゼンテーションスキルの向上に努める。【汎用的技能の育成】
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(4)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5)
授業時間外学習【予習】	テーマについて探究する時間をとること。(60分)
授業時間外学習【復習】	適切な成果報告の重要性を自覚し、柔軟に工夫すること。(60分)
課題に対する フィードバック	・成果報告に対してコメントを行う。 ・成果を集約して総合的に解説する。
評価方法・基準	①成果報告(60%) ②課題提出物(40%) *客観的な観察力と課題解決力を総合評価する。
テキスト	基礎栄養学・応用栄養学・臨床栄養学分野の教科書
参考書	参考文献は適宜紹介する。
備考	配布資料の整理を行い、学習内容を記録すること。